

令和 8 年度

総 会 資 料

チャレンジいばらき県民運動

令和8年度総会次第

日時 令和8年5月26日（火）13：30～

場所 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
コミュニティホール

1 開 会

2 理事長あいさつ

3 副知事あいさつ

4 議 題

報告第1号 規約第12条第1項の規定に基づく専決処分について

議案第1号 令和7年度事業報告

議案第2号 令和7年度歳入歳出決算報告及び監査報告

議案第3号 令和8年度事業計画（案）

議案第4号 令和8年度歳入歳出予算（案）

議案第5号 役員の選任（案）について

5 閉 会

目 次

1	報告事項	
	報告第1号 規約第12条第1項の規定に基づく専決処分について	1
2	審議事項	
	第1号議案 令和7年度事業報告	3
	第2号議案 令和7年度歳入歳出決算報告及び監査報告	23
	第3号議案 令和8年度事業計画（案）	26
	第4号議案 令和8年度歳入歳出予算（案）	28
	第5号議案 役員の選任（案）について	30
3	参考資料	
	資料1 規約	32
	資料2 グループ設置要項	35
	資料3 グループリーダー・アドバイザー会議設置要項	37
	資料4 会員名簿	38
	資料5 アドバイザー名簿	42
	資料6 県民活動推進員名簿	43
	資料7 地域活動員設置要綱	44
	資料8 組織体系図	45

規約第12条第1項の規定に基づく専決処分について

下記のとおり専決処分したので、チャレンジいばらき県民運動規約第12条第2項の規定に基づき、報告いたします。

記

チャレンジいばらき県民運動の令和7年度歳入歳出補正予算について、別記のとおり決定するものとする。

このことについては、総会が招集されるいとまがないことから、チャレンジいばらき県民運動規約第12条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和8年3月31日

チャレンジいばらき県民運動 理事長 幡谷 定俊

別記

令和7年度 歳入歳出補正予算

1 歳入の部

(単位：千円)

項 目	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	最終予算額 (A + B)	備 考
1 会 費	2,370	△ 46	2,324	
(1) 会 費	2,270	0	2,270	
(2) 賛助金	100	△ 46	54	賛助金未納
2 補助金	30,563	0	30,563	
茨城県	30,563	0	30,563	チャレンジいばらき県民運動補助
3 委託金	6,848	0	6,848	
茨城県	6,848	0	6,848	交流サローン管理運営委託 (6,648千円) 食を通じたエコライフ運動推進事業委託 (200千円)
4 共催金	1,400	0	1,400	
げんでんふれあい茨城財団	1,400	0	1,400	花いっぱい運動定着化促進事業
5 諸収入	600	0	600	交流サローンの印刷機器の利用料等
6 繰越金	4,483	0	4,483	
計	46,264	△ 46	46,218	

2 歳出の部

(単位：千円)

項 目	当初予算額 (A)	補正予算額 (B)	最終予算額 (A + B)	備 考
1 県民活動事業費	16,165	△ 1,009	15,156	
(1) 幸せ人財育成サポート事業費	9,065	△ 303	8,762	・学生によるボランティア体験ルポ事業 (500千円→285千円：△215千円) ・社会活動デビュー支援事業 (7,765千円→7,677千円：△88千円) ・いばらきCONNECT2025事業 (800千円→800千円)
(2) 地域の幸せ力アップ事業費	2,750	△ 155	2,595	・花いっぱい運動定着化促進事業(1,700千円→1,700千円) ・チャレいば助け合い隊応援事業 (1,050千円→895千円：△155千円)
(3) 幸せ発信力アップ事業費	3,000	△ 371	2,629	・いばらき幸せ発信事業 (広報紙発行等) (2,100千円→2,100千円) ・県民運動PRのための啓発事業 (850千円→525千円：△325千円) ・一人ひと自慢ひと幸せ発信事業 (50千円→4千円：△46千円)
(4) ICT活用推進事業費	1,350	△ 180	1,170	・ホームページ保守管理 (1,100千円→1,010千円：△90千円) ・ICT活用・講座開催 (250千円→160千円：△90千円)
2 地域活動支援事業費	1,500	△ 490	1,010	・若い世代とつくる新たな地域づくり (大学との連携費用) (100千円→0円：△100千円) ・地域活動団体等情報発信事業 (100千円→0円：△100千円) ・地域活動サポート事業 (1,300千円→1,010千円：△290千円)
3 連携協働事業費	8,315	△ 915	7,400	・交流サローン管理運営 (8,015千円→7,100千円：△915千円) ・団体連携事業 (300千円→300千円)
4 運営費	19,284	△ 181	19,103	
(1) 人件費	16,000	900	16,900	事務局4人分
(2) 会議費等	400	△ 267	133	理事会、アドバイザー会議、推進員会議、研修費等
(3) 管理費	2,884	△ 814	2,070	賃貸料、消耗品、印刷製本費、電話代、郵送料等
5 予備費	1,000	△ 1,000	0	
計	46,264	△ 3,595	42,669	

※歳入最終予算額(46,218千円) - 歳出最終予算額(42,669千円) = 繰越見込額(3,549千円)

令和7年度事業報告

(提案理由)

別記のとおり、令和7年度事業を報告し、議決承認を求めるものであります。

<事業報告>

1 会務に関する事項	4
2 チャレンジいばらき県民運動の展開	7
(1) 「幸せ人財育成サポート」に関する事項	7
(2) 「地域の幸せ力アップ」に関する事項	10
(3) 「幸せ発信力アップ」に関する事項	11
(4) 「ICTを活用した県民運動の推進」に関する事項	12
(5) 県内地域における県民運動の推進	12

<付属表>

別表1 市町村別地域活動員（ネットワークカー）委嘱者数	17
別表2 ネットワークカー等連絡協議会設立状況	18
別表3 市町村県民運動推進組織設立状況	19
別表4 令和7年度交流サルーンいばらき利用状況一覧	21
別表5 令和7年度チャレンジいばらき県民運動 後援事業一覧	22

令和7年度 事業報告

令和7年度は、共助による新しい茨城の実現に向けて、県民、NPO、団体、企業、大学、行政が連携しながら、地域課題に挑戦する県民の主体的な県民運動を推進しました。

1 会務に関する事項

(1) 総会（第32回）の開催

日 時	令和7年5月23日(金) 13:30～14:25
場 所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 コミュニティホール
出席数	会員230名中175名出席（委任状122名含む）
議 事	第1号議案 令和6年度事業報告 第2号議案 令和6年度歳入歳出決算報告及び監査報告 第3号議案 令和7年度事業計画(案) 第4号議案 令和7年度歳入歳出予算(案) 第5号議案 役員を選任(案)について
結 果	いずれも原案承認又は可決

(2) 理事会の開催

【第1回理事会】

日 時	令和7年5月23日(金) 12:50～13:10
場 所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 小研修室A
出席数	理事26名中25名出席（委任状9名含む）
議 事	第1号議案 令和6年度事業報告 第2号議案 令和6年度歳入歳出決算報告及び監査報告 第3号議案 令和7年度事業計画(案) 第4号議案 令和7年度歳入歳出予算(案) 第5号議案 役員を選任(案)について
結 果	いずれも原案承認又は可決

【第2回理事会】

日 時	令和8年3月25日(水) 14:00～14:45
場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室A
出席数	理事26名中26名出席（委任状18名含む）、監事2名中0名出席
議 事	報告第1号 令和7年度事業執行状況 第1号議案 令和7年度歳入歳出補正予算(案) 第2号議案 令和8年度事業計画(案) 第3号議案 令和8年度歳入歳出予算(案) 第4号議案 チャレンジいばらき県民運動県民活動推進員の選任(案)について
結 果	いずれも原案承認又は可決

(3) グループリーダー・アドバイザー会議

日 時	令和8年2月17日(火) 13:30～15:00
場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室B
出席数	アドバイザー7名中1名、ゼネラルマネージャー1名、グループリーダー・サブリーダー8名中6名計8名出席
内 容	令和8年度新規事業に係る検討及び意見交換

(4) 県民活動推進員の活動

ア 県民活動推進員会議（全体会議）の開催

日 時	令和7年4月25日(金) 13:30～14:30
場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室A
出席数	21名中17名出席
内 容	・令和7年度業計画の説明 ・令和7年度のグループ構成及び正副リーダーの決定

イ 各グループの主な活動

【人財サポートグループ】

第1回	日 時	令和7年5月23日(金) 13:30～14:25
	場 所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 コミュニティホール
	出席数	21名中9名出席
	内 容	チャレンジいばらき県民運動総会
第2回	日 時	令和7年7月31日(木) 13:30～15:00
	場 所	ザ・ヒロサワシティ会館小ホール
	出席数	21名中12名出席
	内 容	令和7年度ネットワーク活動推進大会
第3回	日 時	令和7年9月12日(金) 14:00～15:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室B
	出席数	3名（審査委員）中3名
	内 容	いばらきチャレンジアワード「支え合い2025」一次審査会
第4回	日 時	令和7年11月22日(土) 12:45～16:30
	場 所	茨城県立図書館 視聴覚ホール
	出席数	21名中13名出席
	内 容	いばらきチャレンジアワード「支え合い2025」ファイナリストプレゼンテーション・表彰式

【地域活動支援グループ】

第1回	日 時	令和7年11月4日(火) 7:40～8:10
	場 所	土浦駅
	出席数	9名中2名出席
	内 容	令和7年度「あいさつ・声かけ運動」強調月間街頭キャンペーン
第2回	日 時	令和7年11月5日(水) 7:40～8:10
	場 所	日立駅
	出席数	9名中1名出席
	内 容	令和7年度「あいさつ・声かけ運動」強調月間街頭キャンペーン

第3回	日時	令和7年11月7日(金) 7:10～8:20
	場所	下館駅
	出席数	9名中1名出席
	内容	令和7年度「あいさつ・声かけ運動」強調月間街頭キャンペーン
第4回	日時	令和7年11月9日(日) 11:30～13:00
	場所	ケーズデンキスタジアム水戸
	出席数	9名中3名出席
	内容	令和7年度「あいさつ・声かけ運動」強化月間街頭キャンペーン
第5回	日時	令和7年12月10日(水) 13:30～15:00
	場所	水戸市植物公園 セミナールーム
	出席数	9名中8名出席
	内容	令和7年度花いっぱい運動定着化促進事業認定証交付式

【魅力発見・発信グループ】

第1回	日時	令和7年7月8日(火) 13:30～14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーばらき
	出席数	6名中5名出席
	内容	「チャレいばレター VOL.21 (10月発行)」掲載内容の検討
第2回	日時	令和7年7月29日(火) 10:30～13:00
	場所	食がまんなかのみんなの居場所ハレとケ
	出席数	6名中2名出席
	内容	「チャレいばレター VOL.21 (10月発行)」掲載団体の取材
第3回	日時	令和7年10月7日(火) 13:30～14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーばらき
	出席数	6名中6名出席
	内容	・「チャレいばレター VOL.22 (2月発行)」掲載内容の検討
第4回	日時	令和8年2月16日(月) 13:30～14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーばらき
	出席数	6名中5名出席
	内容	・「チャレいばレター VOL.23 (7月発行)」掲載内容の検討 ・令和8年度チャレいばレターの内容検討

【IT活用グループ】

第1回	日時	令和7年5月23日(金) 15:00～16:00
	場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
	出席数	10名中6名出席
	内容	令和7年度活動内容の検討
第2回	日時	令和7年7月23日(水) 14:00～16:00
	場所	常陸大宮ショッピングセンター ピサー口
	出席数	10名中6名出席
	内容	「LINE講座」運営
第3回	日時	令和7年10月29日(水) 14:00～16:00
	場所	つくば市役所コミュニティ棟
	出席数	10名中6名出席
	内容	「LINE講座」運営
第4回	日時	令和8年2月3日(火) 14:00～16:00
	場所	茨城町桜の郷コミュニティセンター
	出席数	10名中2名出席
	内容	「LINE講座」運営

2 チャレンジいばらき県民運動の展開

(1) 「幸せ人財育成サポート」に関する事項

ア 学生によるボランティア体験ルポ事業

ボランティアなどの社会活動を実践してみたいと考えている学生を対象として、希望する活動に参加できるように、茨城県内の団体を紹介するとともに、その経験を「ボランティア体験記」にまとめ、広報紙「チャレいばレター」、ホームページのほか、各種SNS（Facebook、X、Instagram、note）で発信することにより、若者の社会活動への参加促進を図りました。

対 象	茨城県内の高等学校、高等専門学校、大学、短期大学、専門学校のいずれかに在籍する学生
参加人数	39名
参加団体数	28団体 <ボランティア体験プログラム 49事業>
内 容	<ul style="list-style-type: none">・夏季・冬季募集の実施・事前説明会、相談会の実施・活動先の紹介・参加調整・体験記の作成・発信 <体験記公開数 16 >

イ いばらきCONNECT事業

茨城県内外で分野や地域を越えて、ボランティア活動に取り組む団体が集まり、それぞれの活動を「3分間ピッチ」で紹介して情報交換を行う交流会を実施しました。

日 時	令和7年7月26日(土) 14:00～16:30
場 所	水戸三の丸ホテル3階 ジュンティール 及び オンライン: Zoom (ハイブリット開催)
参加者	36名 (会場参加30名 オンライン6名)
内 容	3分間ピッチ内容 <ul style="list-style-type: none">・社会に出る前に知ってほしい“働く”の現実・フレンズサポーターの活動紹介・再生と共創のまちづくりプラン ～つながりと賑わいが生まれる地域へ～シニアキックボクシングで元気とつながりを！！現役の介護福祉士が教えるキックボクシング教室・～若い世代の居場所支援紹介～・For Everyone Study・体験活動紹介

ウ 社会活動デビュー支援事業の実施

助け合いの精神に基づき、これから地域コミュニティに参画し、新たな活動にチャレンジしたい方々に対し、社会活動の「はじめの一步」を踏み出すための支援事業を実施しました。

①社会活動デビューセミナー／交流会

第1回	日 時	令和7年8月23日(土) セミナー 13:00～14:30 交流会 14:45～16:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき 及び オンライン: Zoom
	参加者	セミナー 19名 (現地15名 / オンライン4名) 交流会 15名
	内 容	<ul style="list-style-type: none">・テーマ: 持続可能なローカルビジネスの始め方・Guest: 株式会社第一プログレス 代表取締役社長 TURNSプロデューサー 堀口 正裕氏

第2回	日時	令和7年9月27日(土) セミナー 13:00 ~ 14:30 交流会 14:45 ~ 16:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき 及び オンライン: Zoom
	参加者	セミナー 33名 (現地 21名 / オンライン 12名) 交流会 18名
	内容	・テーマ: 稼ぐ図書館・稼ぐ公民館から地域変革を始める ・Guest: 一般社団法人トリナス 代表理事 みんなの図書館さんかく 館長 土肥 潤也氏
第3回	日時	令和7年10月25日(土) セミナー 13:00 ~ 14:30 交流会 14:45 ~ 16:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき及び オンライン: Zoom
	参加者	セミナー 27名(現地 21名 / オンライン 6名) 交流会 10名
	内容	・テーマ: 実践的な地域活動の始め方～アワード受賞者プ レゼン～ ・Guest: For Everyone Study 代表 植竹 智央氏 特定非営利活動法人ソワンアンドソワレ 理事長 中島 沙都美氏
第4回	日時	令和7年12月6日(土) セミナー 10:00 ~ 11:30 交流会 11:45 ~ 13:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき 及び オンライン: Zoom
	参加者	セミナー 23名 (現地 16名 / オンライン 7名) 交流会 11名
	内容	・テーマ: 社会課題を見つけ問いを立てビジネスを始める ・Guest: 有限会社モーハウス 代表取締役 光畑 由佳氏

②いばらきチャレンジアワード「支え合い 2025」

地域の困りごとの解決など社会の新しい力になってみたいと考えているの方々に対し、社会貢献のための独自性の高い活動プランのプレゼン機会を提供し、優秀なプランを表彰することにより、社会活動に向けてのチャレンジ精神を醸成するとともに、非営利の社会貢献活動を促進する目的で実施しました。

【応募資格】

- ・県内に住所又は活動の拠点を有している個人又は法人など（学生、社会人、一般社団法人、NPO法人など）

【応募状況】

- ・県内各地に募集チラシ・ポスターを配布したほか、水戸駅構内にポスターを掲示、ホームページ及びSNSを通じて広報を実施しました。令和7年5月26日から7月27日にかけて募集したところ、35の活動プランの応募がありました。

【一次審査（書類審査）】

- ・令和7年9月12日に一次審査会を開催し、7つの活動プランを選出しました。

【最終審査（プレゼンテーション）・概要】

- ・令和7年11月22日に開催した1次審査通過者によるプレゼンテーション審査において、厳正な審査の結果、茨城県知事賞以下受賞者を決定し、表彰式を行いました。

日 時	令和7年11月22日(土) 12:45 ~ 16:30
会 場	茨城県立図書館 視聴覚ホール
内 容	・一次審査通過者によるプレゼンテーション ・審査員による質疑応答 ・表彰式(茨城県知事賞、チャレンジいばらき県民運動理事長賞、奨励賞、会員企業特別賞)
参加者	104名(内オンライン観覧12名)

【審査結果(各賞)】

賞 名	団体名等	活動プラン名
茨城県知事賞	認定特定非営利活動法人キドックス	不登校や引きこもりなどの生き辛さを抱える子ども若者と、捨てられた犬猫の可能性を拓く動物介在活動
理事長賞	特定非営利活動法人きなりのかぞく	しゅっぱつしんこう～いばらき初『ケア旅!!』
奨励賞	amiseed	孤立や困難を抱える女性のための自立支援事業
奨励賞	特定非営利活動法人ちいきの学校	ドライバーサポートフィットネス
茨城トヨペット株式会社賞	子どもの居場所くじらぐも	「子どもの居場所×だがしや」をコンセプトに、キャンピングカーを活用した茨城県初の『移動式の第三の居場所』づくり
水戸ヤクルト販売株式会社賞	のりのり日立笑いクラブ	笑い体操(笑いヨガ)普及拡大とご当地笑い体操の創造・発信
株式会社常陽銀行賞	中学・高校生社会デザイン・ネットワーク「ひとつ空の下で(UNSAM)」	社会デザインの喜びで、十代のAgency(社会によい変化を生む力)を導き出すプロジェクト

③いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」受賞者による活動発表会

日 時	令和7年7月31日(木) 13:30 ~ 15:00
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
内 容	令和7年度ネットワーク活動推進大会において活動発表 発表者：[奨励賞] 任意団体 みんなの制服リユースUNICLE 亘 友美氏
参加者	202名

④チャレンジいばらき県民運動デビュー支援サポーター

地域の困りごとの解決などこれから社会の新しい力になってみたいと考えている方々などに対して、専門的な知見を活かした相談対応及び助言を通じて、社会貢献活動への支援を行うため、以下の4名をチャレンジいばらき県民運動デビュー支援サポーターとして委嘱しています。(敬称略、五十音順)

氏 名	所 属 等
大野 覚	特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長
堀下 恭平	株式会社しびくばわー 代表取締役社長
前田 亮一	株式会社UDワーク 代表取締役
松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ 代表理事

⑤いばらきチャレンジクラブ「SASAEAI」

社会的な活動を始めたい方等への活動支援、活動場所の提供及び社会的活動実践者のネットワーク拡大等の支援を目的として、会員登録制（無料）のクラブを設置しています。クラブ会員には、以下の情報をメールマガジンで提供しています。

※登録者数：59 会員

- ・セミナーや相談会等の開催情報
- ・イベント情報
- ・先輩活動家との交流会開催情報
- ・社会貢献活動に関する各種助成金情報
- ・各種ボランティア募集情報 等

(2)「地域の幸せカアップ」に関する事項

ア チャレいば助け合い隊応援事業の実施

行政だけでは十分に対応出来ない課題が増えてきていることから、一人ひとりが地域の担い手として、課題を解決していけるようなコミュニティづくりを推進するため、申請のあったネットワーカー等連絡協議会等5団体に対し、助成を行いました。

【補助対象者】 ネットワーカー等連絡協議会、複数の地域活動員から編成されるグループ、ネットワーカー等連絡協議会が推薦するボランティア団体等、いばらきチャレンジクラブの会員である個人が編成するグループ又は団体等

【補助金額】 20万円以内

【対象経費】 事業実施のための経費

【実績】

団 体 名	助 成 対 象 事 業 名
利根町ネットワーカー協議会	利根町民の憩いの場づくりや環境美化及び障害者自立支援
守谷里山ネットワーク	利根川グリーンインフラ研究とファシリテータ育成
みんなの制服リユースUNICLE	地域にリユースを根付かせる！下半期回収強化プロジェクト
特定非営利活動法人 ふれあい坂下	転ばぬ先の杖事業
一般社団法人オリーブ協会	次世代に語り継ぐ戦争体験

イ 令和7年度花いっぱい運動定着化促進事業の実施

(公益財団法人げんでんふれあい茨城財団共催事業)

花づくりを通じた地域コミュニティの再生・活性化を図るとともに、花いっぱい運動がさらに定着し、発展していくきっかけとなることを目的に実施しました。

【応募状況】

- ・市町村を通じて募集要項を広く配布したほか、ホームページ等での広報を実施し、令和7年5月28日から9月30日にかけて募集を行ったところ、53の団体・学校から応募がありました。

【審査】

- ・令和7年10月21日に「花いっぱい運動定着化促進事業審査委員会」（委員5名。委員長：学識経験者・櫻井茂幸氏）を開催し、26の団体・学校を認定団体として選考しました。
- ・認定団体に対し、花壇づくりに必要な経費を助成することにより、花いっぱい運動の拡大と花壇づくりを通しての地域コミュニティ活性化のきっかけづくりを進めたほか、活動報告を3年間継続して提出していただくことにより、花いっぱい運動の定着化につなげました。

【認定証交付式】

日 時	令和7年12月10日(水) 13:30 ~ 15:00
会 場	水戸市植物公園 セミナールーム
内 容	令和7年度花いっぱい運動定着化促進事業認定証交付、講演
参加者	59名

【参考：地区別内訳】

	県北	県央	鹿行	県南	県西	合計
応募数	7	17	9	15	5	53
認定数	2	6	6	8	4	26

ウ 企業や大学との連携・協働

身近な地域課題の発見や解決に向け、学生、企業、地域団体との協働を支援しました。

【廃棄衣類を活用したアップサイクル（リメイクによる再活用）推進事業】

廃棄予定衣類等のアップサイクル企画について、専門学校文化デザイナー学院の協力を得て、県内の衣料メーカーと生活学校の連携を支援しました。

- ・廃棄予定衣類等のリメイク（縫製・加工）
- ・学生企画運営のポップアップショップにおけるリメイク品の展示・販売
（令和8年2月7日(土)～2月15日(日)水戸オーパ特設会場「Re:(アールイー)」、
（常設）文化デザイナー学院内ショップ「glows」）

(3) 「幸せ発信力アップ」に関する事項

地域で活躍する人、伝統文化、豊かな自然など本県の素晴らしい資源を発掘し、ふるさと茨城をより一層自慢できるよう、魅力度アップに向け広報活動に努めました。

ア 広報紙「チャレいばレター」の発行

チャレンジいばらき県民運動の活動や地域で取り組まれている様々な活動を紹介する広報紙を3回発行し、県民運動の広報活動に努めました。

【「チャレいばレター」の発行状況】

発行部数：各 5,500 部

	発行月	主な掲載内容
vol.20	7月	特 集：サステナブルな地域活動紹介 事業紹介：総会、県民活動推進員会議、団体会員募集 活動紹介：団体会員、地域活動員（ネットワーカー）の地域活動等
vol.21	10月	特 集：みんなで楽しく支え合うカラフルな子育て 事業紹介：社会活動デビューセミナー、ネットワーカー活動推進大会、LINE講座 活動紹介：団体会員、地域活動員（ネットワーカー）の地域活動等
vol.22	2月	特 集：いばらきチャレンジアワード「支え合い2025」 事業紹介：学生によるボランティア体験ルポ事業、社会活動デビューセミナー、交流サルーンの紹介等

イ インターネットによる各種情報の配信

各種ツールを活用し、チャレンジいばらき県民運動や交流サルーンいばらきが開催する講座・イベント情報、ネットワーカー等連絡協議会の活動情報のほか、地域活動団体向けの各種助成金など関連情報を配信し、周知・広報に努めました。

- ・ホームページアクセス数：92,604件

ウ ふるさと自慢の公開

地域の魅力を再認識・再発見し、地域の活性化につなげることを目的として、県民活動推進員及び各ネットワーク等連絡協議会から寄せられた、県内各地域の伝統行事や風習、景観、名産品・特産品等の「ふるさと自慢」をホームページで公開しました。

(4) 「ICTを活用した県民運動の推進」に関する事項

ア 「LINE講座」の開催

地域活動団体や市民活動に関わる方を対象に、LINEグループの効果的な運用方法や、情報発信の工夫について学ぶ「LINE講座」を開催し、ICT活用能力の向上による地域活動の活性化を図りました。

期 日	令和7年7月23日(水) 14:00～16:00	令和7年10月29日(水) 14:00～16:00	令和8年2月3日(火) 14:00～16:00
会 場	常陸大宮ショッピング センター ピサー口	つくば市役所コミュニ ティ棟	茨城町桜の郷コミュニ ティセンター
参加者	15名	11名	21名
運営協力	常陸大宮市	つくば市	茨城町

イ メールマガジンの配信

チャレンジいばらき県民運動からのお知らせや地域活動情報をメールマガジンで随時発信することにより、社会活動への参加を促しました。

登録者数	537件
配信頻度	月1回
掲載内容	<ul style="list-style-type: none">・チャレンジいばらき県民運動、交流サルーンいばらきからのお知らせ・地域活動員（ネットワーク）へのお知らせ・主催講座、イベント情報・地域活動情報<ul style="list-style-type: none"><他団体提供情報>①助成金情報 ②各種募集情報 ③講座・イベント情報④寄付・募金情報 等<取り組み・活動紹介>①会員企業・団体の取り組み②地域活動員（ネットワーク）の活動 等

(5) 県内地域における県民運動の推進

ア NPO等の活動支援

NPO等の活動支援、団体・企業・行政とNPOとの連携・協働を推進しました。

①交流サルーンいばらきの管理・運営

NPOやボランティア団体などの社会貢献活動を支援するため、講座の開催、会議室の無料開放、印刷機器の低料金での使用など、利用環境を整備し、広く利用促進を図りました。

【交流サルーンいばらきの利用状況】

開 設 日	平成11年11月11日	
令和7年度利用状況	開館日数	287日
	利用者数	6,180人（1日平均21.5人）
※開設からの累計利用者数 240,686人／開館日数 7,366日／1日平均 32.7人		

②講座の開催

NPOや地域活動団体が、主体的に学習し交流するための講座を開催しました。

日時	令和7年8月9日(土) 14:00～17:00
会場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
主催	茨城県水戸生涯学習センター
共催	交流サルーンいばらき
内容	・テーマ：「地域を動かすSNS発信術」 SNS活用セミナー ・講師：グランディール 代表 柴田 大志氏
参加者	22名

日時	令和8年1月24日(土) 14:00～16:30
会場	茨城県水戸生涯学習センター大講座室
主催	交流サルーンいばらき
共催	茨城県水戸生涯学習センター、特定非営利活動法人いばらき救命教育・AEDプロジェクト、特定非営利活動法人茨城県防災士会
内容	・テーマ：安心の輪を広げよう！地域活動団体のためのAED&防災講座 ・講師：特定非営利活動法人いばらき救命教育・AEDプロジェクト 理事長 立川 法正氏 特定非営利活動法人茨城県防災士会 企画部長兼県央エリア長 野上 大介氏
参加者	21名

③市民活動団体の情報提供

市民活動団体同士のマッチング、ボランティア活動希望者とボランティア募集团体のマッチングを図るため、市民活動団体検索データベースをチャレンジいばらき県民運動ホームページに開設し、情報提供を行いました。

・登録団体数：358団体

④交流サルーンいばらきのPR

交流サルーンいばらきの利用促進を図るため、リーフレットを活用した周知に努めました。

イ 地域活動員（ネットワーカー）による県民運動の推進

地域活動員及び市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を推進しました。

①ネットワーカー活動推進大会の開催

県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている地域活動員「ネットワーカー」が、大会を通じて研鑽と交流を深めることにより、今後の地域活動の活性化につなげるために開催しました。

期 日	令和7年7月31日(木) 13:30～15:00
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
内 容	<p>○新規委嘱地域活動員（ネットワーカー）への委嘱状交付 <参考> ・令和7年度新規委嘱状交付者：9名</p> <p>○活動発表 ・筑西市ネットワーカー協議会</p> <p>○いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」受賞者活動発表【再掲】 ・〔奨励賞〕任意団体 みんなの制服リユースUNICLE 亘 友美氏</p> <p>○分科会1 代表者会議 ・グループ別情報交換及び意見交換 等</p> <p>○分科会2 ・講演／笑いヨガの体験</p>
参加者	202名

③市町村ネットワーカー等連絡協議会への助成

県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めているネットワーカーの活動を支援するため、市町村ネットワーカー等連絡協議会に対し助成を行いました。

ウ 団体等との連携の促進

各種団体や企業、行政との連携を強化し、チャレンジいばらき県民運動の一層の推進に努めました。

①地域コミュニティ活動の推進

あいさつ・声かけ運動などによりコミュニケーションの輪を広げ、地域コミュニティの活性化や地域コミュニティのネットワークの強化を図りました。

【あいさつ・声かけ運動】

家庭、学校、地域で、大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションの輪を広げ、地域住民の連帯感の醸成を図るため、公益社団法人茨城県青少年育成協会を中心に連携して、全県的な運動を展開しています。

県内各地において「あいさつ・声かけ運動街頭啓発」を実施しました。

期 日	場 所	期 日	場 所
4/12 (土)	ひたちなか市総合運動公園 市民球場	10/31 (金)	十王駅
11/ 1 (土)	かみす防災アリーナ	11/ 4 (火)	土浦駅、荒川沖駅、神立駅
11/ 5 (水)	新鉾田駅、日立駅、常陸多 賀駅	11/ 6 (木)	大みか駅、小木津駅
11/ 7 (金)	下館駅	11/ 9 (日)	ケーズデンキスタジアム水戸

②水質浄化運動の推進

プラスチックごみによる海洋汚染問題が大きくクローズアップされており、清掃活動による水質浄化促進のほか、清掃活動終了後にオリジナルのエコバッグを配付するなど、マイバッグ運動を推進しました。

【令和7年度ひぬま流域クリーン作戦】

期 日	令和7年6月8日(日)
場 所	涸沼自然公園(茨城町)周辺の涸沼湖畔
主 催	クリーンアップひぬまネットワーク、チャレンジいばらき県民運動
参加主体	ネットワーク会員(流域住民・企業)、各ボランティア団体、地域活動員(ネットワーク)、一般県民
内 容	涸沼自然公園を起点に東西3コースに分かれ、湖畔のゴミ拾い作業
参加者	251名

【第105回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業】

期 日	令和8年3月1日(日)
場 所	桜川市「さくらす」周辺及び桜川沿い
主 催	霞ヶ浦問題協議会、チャレンジいばらき県民運動、(公財)茨城県開発公社、桜川市
内 容	桜川市「さくらす」周辺及び桜川沿いの清掃活動
参加者	142名

③他団体への後援

他の団体が行う活動で、県民運動の趣旨に合致し、県民運動の推進に寄与するものについて、後援を行いました。

【後援名義使用承認件数】

分 野	団体数	分 野	団体数
青少年育成関連	2	環境関連	2
福祉関連	3	スポーツ関連	1
合 計			8

エ 生活学校との連携・協働

地球温暖化や廃棄物問題など年々深刻化する地球規模での環境問題を解決するため、茨城県生活学校連絡会などと連携し、県民一人ひとりが“もったいない”の気持ちを大切にし、家庭や地域、学校、職場など様々な場において、省エネルギー・省資源・4Rなどの環境保全のための実践活動に取り組む「エコライフ運動」を推進しました。

①食を通じたエコライフ運動の実施

県民一人ひとりが身近な食を通して、環境に対する理解を深め、家庭や地域など様々な場面において環境に配慮したライフスタイルの普及・推進に努めました。

【食を通じたエコライフについて学ぶ勉強会】

第1回	日 時	令和7年5月20日(火)
	会 場	茨城県立歴史館 講堂
	内 容	○講 演 1 テーマ：地球環境の変化と農業の取り組み 講 師：JA茨城県中央会 農業政策アドバイザー 萩谷 茂氏 2 テーマ：やさと有機農業の取り組み 講 師：やさと農業協同組合 営農流通部営農指導課生協担当 酒井 健朗氏
	参加者	98名
第2回	日 時	令和7年8月29日(金)
	会 場	ひたちなか市市毛コミュニティセンター
	内 容	○食品ロス料理講習 講 師：クッキングスクールネモト 根本 悦子氏
	参加者	25名

第3回	期 日	令和7年11月10日・19日・12月15日・20日・23日
	会 場	延方公民館外5会場
	内 容	○エコクッキング教室 ・食べ切り・使い切り料理（廃棄食材を少なくするためのアイデア料理）の推進について ・調理実習
	参加者	114名

②茨城県生活学校連絡会講演会・活動発表への支援

【生活学校・生活会議運動関東甲信越静・宮城ブロック研究集会】

日 時	令和7年9月25日(木) 13:30～17:00
会 場	ザ・ヒロサワシティ会館 本館集会室
内 容	○講 演 テーマ：「ほし芋から考えるエシカル消費」について 講 師：茨城大学教育学部教授 石島 恵美子 ○活動発表 ・食品ロス（廃棄食材）の取り組み（美野里生活学校） ・「食を通じた子供の居場所づくり」について （栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、静岡県、山梨県、宮城県、茨城県各生活学校連絡会）
参加者	115名

【茨城県生活学校連絡会研究集会】

日 時	令和7年12月2日(火) 10:00～14:10
会 場	茨城県立歴史館講堂
内 容	○講 演 テーマ：「地球温暖化と暮らしの中でできる取り組み」について 講 師：茨城県県民生活環境部環境政策課地球温暖化対策グループ 課長補佐 小林 敦氏 ○活動発表 ・本音で話そう身近な環境問題（ワークショップ） ・アンケート（県民の食品ロスに関する意識等）結果
参加者	54名

③4R実践活動の推進

茨城県生活学校連絡会と連携し、イベント等を通じてエコライフ登録団体等に対して4R実践活動を推進しました。

- ・県庁（2階県民ホール）、土浦市環境展でのパネル展示
- ・地産地消フードマイレージ、エコクッキングの推進普及活動
- ・廃棄衣類を活用したアップサイクル（リメイクによる再利用）推進事業

4 R	Reduce（リデュース）	ゴミを減らす
	Reuse（リユース）	繰り返し使う
	Recycle（リサイクル）	資源として再利用する
	Refuse（リヒューズ）	いらぬものは断る

別表1

市町村別地域活動員（ネットワーク）委嘱者数

令和8年3月31日現在

市町村名	R8.3.31 現在	R7.3.31 現在	増減	市町村名	R8.3.31 現在	R7.3.31 現在	増減	
水戸市	18	17	1	筑西市	53	54	-1	
日立市	6	9	-3	坂東市	19	19	0	
土浦市	10	13	-3	稲敷市	1	1	0	
古河市	4	6	-2	かすみがうら市	0	1	-1	
石岡市	2	2	0	桜川市	3	4	-1	
結城市	7	10	-3	神栖市	30	30	0	
龍ヶ崎市	1	1	0	行方市	30	31	-1	
下妻市	18	19	-1	鉾田市	1	1	0	
常総市	31	32	-1	つくばみらい市	0	0	0	
常陸太田市	3	4	-1	小美玉市	16	16	0	
高萩市	4	5	-1	東茨城郡	茨城町	13	13	0
北茨城市	11	12	-1		大洗町	17	23	-6
笠間市	43	44	-1		城里町	5	3	2
取手市	2	2	0	那珂郡	東海村	5	5	0
牛久市	13	14	-1	久慈郡	大子町	8	9	-1
つくば市	21	21	0	稲敷郡	美浦村	16	16	0
ひたちなか市	1	1	0		阿見町	38	37	1
鹿嶋市	11	11	0		河内町	0	0	0
潮来市	18	19	-1	結城郡	八千代町	7	7	0
守谷市	26	26	0	猿島郡	五霞町	6	3	3
常陸大宮市	12	17	-5		境町	9	8	1
那珂市	8	10	-2	北相馬郡	利根町	0	32	-32
				合計	547	608	-61	

内訳 新規委嘱等 14
解嘱 75

別表2

ネットワーク等連絡協議会設立状況

令和8年3月31日現在

No.	市町村名	協議会名称	会員数	設立年月日
1	水戸市	チャレンジみとネットワーク	11	令和6年4月12日
2	日立市	大好きひたちネットワーク	6	平成17年5月21日
3	土浦市	土浦市ネットワーク等連絡協議会	10	平成12年3月29日
4	古河市	古河市ネットワーク等連絡協議会	1	平成19年9月23日
5	石岡市	石岡市ネットワーク活動連絡協議会	2	平成14年6月19日
6	結城市	結城市ネットワーク等連絡協議会	7	平成14年1月30日
7	龍ヶ崎市	ネットワークドラゴンズ	0	平成15年11月13日
8	下妻市	下妻市ネットワーク等連絡協議会	18	平成18年4月12日
9	常総市	ネットワーク常総	31	平成21年5月10日
10	高萩市	高萩ネットワーク連絡協議会	4	平成30年5月18日
11	北茨城市	大好き北茨城ネットワーク協議会	11	平成14年11月7日
12	笠間市	チャレンジかさまネットワーク連絡協議会	43	平成18年5月15日
13	牛久市	牛久市ネットワーク連絡協議会	13	平成10年10月9日
14	つくば市	つくば市ネットワークの会	21	平成14年3月25日
15	鹿嶋市	ネットワークかしま	11	平成12年1月17日
16	潮来市	潮来市ネットワーク連絡協議会	18	平成15年10月2日
17	守谷市	守谷市ネットワーク連絡協議会	26	平成15年11月15日
18	常陸大宮市	常陸大宮市ネットワーク協議会	12	平成19年8月10日
19	那珂市	那珂市ネットワーク連絡協議会	8	平成17年5月17日
20	筑西市	筑西市ネットワーク協議会	53	平成18年5月18日
21	坂東市	坂東市ネットワーク連絡協議会	19	平成17年6月3日
22	稲敷市	新利根町ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年9月24日
23	かすみがうら市	霞ヶ浦地区ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年10月21日
24	桜川市	桜川市ネットワーク協議会	3	平成19年6月16日
25	神栖市	ネットワークかみす	30	平成19年11月29日
26	行方市	なめがたネットワーク連絡協議会	30	平成27年11月19日
27	鉾田市	鉾田市ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年10月9日

No.	市町村名	協議会名称	会員数	設立年月日
28	小美玉市	小美玉ネット	16	平成18年11月13日
29	茨城町	茨城町ネットワーカー等連絡協議会	13	平成15年11月22日
30	大洗町	大洗町ネットワーカー等連絡協議会	17	平成27年11月20日
31	城里町	チャレンジしろさと	5	平成28年10月28日
32	東海村	東海村ネットワーカー協議会	5	平成16年3月22日
33	大子町	大子町ネットワーカー協議会	8	平成20年4月24日
34	美浦村	大好き美浦村ネットワーカー協議会	16	平成20年4月5日
35	阿見町	阿見町ネットワーカー協議会	38	平成20年7月22日
36	八千代町	八千代町ネットワーカー等連絡協議会	7	平成14年9月20日
37	五霞町	五霞町ネットワーカー連絡協議会	6	平成10年10月19日
38	境町	境町ネットワーカー等連絡協議会	9	平成10年3月4日

別表3

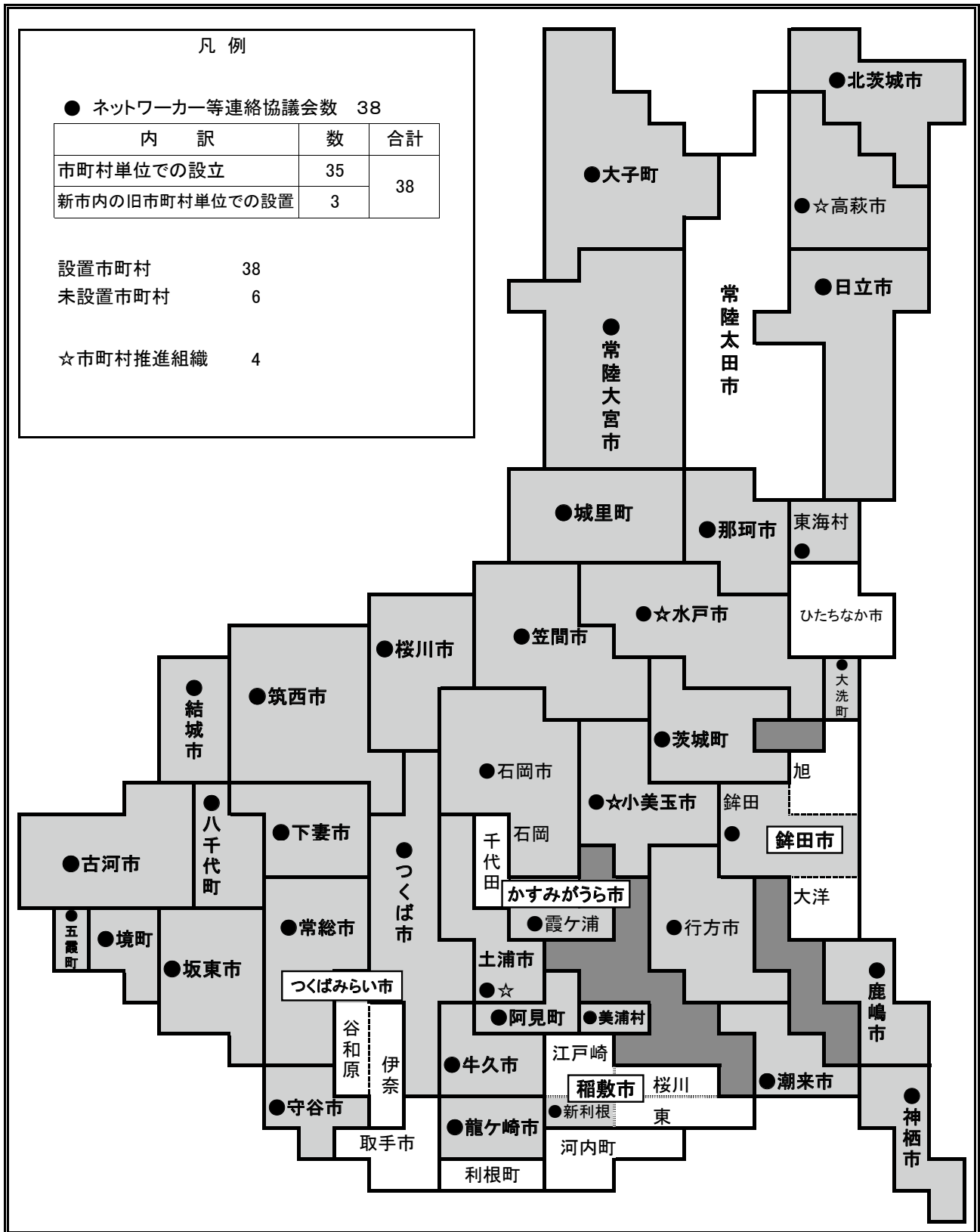
市町村県民運動推進組織設立状況

令和8年3月31日現在

No.	市町村名	協議会名称	登録年度
1	水戸市	水戸市住みよいまちづくり推進協議会	平成8年度
2	土浦市	土浦市まちづくり市民会議	平成14年度
3	高萩市	高萩市市民憲章推進協議会	平成15年度
4	小美玉市	小美玉市まちづくり組織連絡会	平成12年度

ネットワーク等連絡協議会及び市町村推進組織設立状況

令和8年3月31日現在



別表4

令和7年度交流サロニーばらき利用状況一覧

	開館 実日数	来訪・利用者		内 訳					
				会 議 室		印刷機		パソコン 利用者数	インターネット アクセス件数
		総人員	1日平均	利 用 団体数	利用者数	利 用 団体数	印刷 枚数		
4月	25	689	27.6	33	254	43	39,517	17	6,363
5月	23	561	24.4	30	220	50	33,018	18	7,557
6月	26	563	21.7	32	248	49	41,290	3	8,435
7月	25	453	17.6	27	226	21	14,947	8	10,079
8月	26	428	16.5	23	184	18	8,336	7	8,272
9月	24	458	19.1	30	217	24	17,606	3	6,720
10月	25	569	22.8	24	191	42	23,744	6	6,397
11月	21	420	20.0	25	165	26	54,713	11	7,326
12月	24	463	19.3	26	208	25	13,533	7	8,659
1月	22	465	21.1	22	177	31	29,927	6	7,552
2月	21	523	24.9	32	243	23	10,169	2	7,696
3月	25	588	23.5	31	227	30	16,306	5	7,548
合 計	287	6,180	21.5	335	2,560	382	303,106	93	92,604
累計 (H11.11.11~)	7,366	240,686	32.7	8,889	80,077	17,791	19,896,334	4,737	1,198,764

別表5

令和7年度チャレンジいばらき県民運動 後援事業一覧

番号	後援事業名	実施日	団体名
1	令和7年度霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール	令和7年9月30日	茨城県霞ヶ浦環境科学センター
2	第30回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会	令和7年10月7日	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
3	茨城県生活学校連絡会 研究集会	令和7年12月2日	茨城県生活学校連絡会
4	いばらきパラアーティストフェスティバル2025	令和7年12月4日～8日	茨城県福祉部 障害福祉課
5	第33回羽鳥クイズウォークラリー	令和7年12月13日	青少年を育てる小美玉市民の会
6	第75回茨城県社会福祉大会	令和8年1月20日	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
7	令和7年度青少年健全育成茨城県推進大会	令和8年2月10日	公益社団法人 茨城県青少年育成協会
8	第23回常陸国 YOSAKOI 祭り (第23回 YOSAKOI 茨城大会)	令和8年5月17日	常陸国 YOSAKOI 祭り本部委員会

※令和7年度にチャレンジいばらき県民運動が後援名義の使用承認をしたもの

令和7年度 歳入歳出決算

(提案理由)

以下のとおり、令和7年度の歳入歳出決算を報告し、議決承認を求めるものであります。

1 歳入の部

(単位：円)

項 目	最終予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
1 会 費	2,324,000	2,324,000	0	団体会員会費 (2,270,000円) 個人会員会費 (54,000円)
2 補助金	30,563,000	30,563,000	0	チャレンジいばらき県民運動補助 (30,563,000円)
(1) 茨城県	30,563,000	30,563,000	0	
3 委託金	6,848,000	6,848,000	0	
(1) 茨城県	6,848,000	6,848,000	0	交流サルーンいばらき管理運営 (6,648,000円) 食を通じたエコライフ運動推進事業 (200,000円)
4 共催金	1,400,000	1,400,000	0	
(1) げんでんふれあい茨城財団	1,400,000	1,400,000	0	花いっぱい運動定着化促進事業
5 諸収入	600,000	720,876	120,876	交流サルーンの印刷機器等の利用収入、 利子等
6 繰越金	4,483,000	4,483,714	714	
計	46,218,000	46,339,590	121,590	

2 歳出の部

(単位：円)


項 目	最終予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
1 県民活動事業費	15,156,000	14,961,143	△ 194,857	
(1) 幸せ人財育成サポート事業費	8,762,000	8,759,029	△ 2,971	社会活動デビュー支援事業 私のボランティア「トーク&マッチング」事業
(2) 地域の幸せ力アップ事業費	2,595,000	2,546,925	△ 48,075	チャレいば助け合い隊応援事業 花いっぱい運動定着化促進事業
(3) 幸せ発信力アップ事業費	2,629,000	2,516,735	△ 112,265	いばらき幸せ発信事業（広報紙ほか） 一人ひと自慢ひと幸せ発信事業 県民運動PRのための啓発品
(4) ICT活用推進事業費	1,170,000	1,138,454	△ 31,546	IT活用検討会 ホームページ管理運営
2 地域活動支援事業費	1,010,000	994,964	△ 15,036	若い世代とつくる新たな地域づくり 地域活動サポート事業
3 連携協働事業費	7,400,000	7,397,289	△ 2,711	団体連携事業 交流サローン管理運営
4 運営費	19,103,000	18,703,228	△ 399,772	
(1) 人件費	16,900,000	16,814,964	△ 85,036	事務局4人分
(2) 会議費等	133,000	123,897	△ 9,103	役員、アドバイザー、推進員の旅費等
(3) 管理費	2,070,000	1,764,367	△ 305,633	賃借料、電話代、郵送料等
5 予備費	0	0	0	
計	42,669,000	42,056,624	△ 612,376	


歳入決算額 46,339,590 円 - 歳出決算額 42,056,624 円 = 4,282,966 円
 差引残高 4,282,966 円は、令和 8 年度に繰り越します。

監 査 報 告 書

令和7年度におけるチャレンジいばらき県民運動の帳簿、証拠書類及び決算書について監査を行った結果、その内容が適正であったことを認めます。

令和 8 年 5 月 8 日

監事 稲川 善成 

監事 系賀 正美 

令和8年度事業計画（案）

【運営方針】

人口減少や高齢化の進行により、地域における共助機能は低下し、高齢者などの孤立や介護、人手不足による日常の困りごとへの対応などが大きな課題になっています。

また、長期にわたる物価の高騰により、生活困窮世帯が増加し、食の提供や学習支援等の必要性が高まっているほか、気候変動による災害の脅威も増しております。

さらに、福祉や環境保全、青少年の育成、AIを活用した安全安心な生活の確保など様々な分野で支え合いが必要になっています。

このような課題に対応していくためには、多様なアイデアが生まれ、地域の問題に果敢に挑戦できる環境づくりを進めるとともに、共助社会づくりのための人財育成を積極的に進め、より多くの方々が社会活動に参加できる取組みを推進する必要があります。

このため、令和8年度においては、参加者、協力団体から好評をいただいている「学生によるボランティア体験ルポ事業」に加え、新たに「会員企業の新人・若手社員によるボランティア体験事業」や、学生が県内の様々な社会活動に関する情報を発信する「学生ソーシャル・インフルエンサープロジェクト」を実施するほか、引き続き、社会的課題の解決を目的とするプランを提案する「いばらきチャレンジアワード」や、これから社会の新しい力になってみたいと考えている方を支援する「社会活動デビューセミナー」などを実施してまいります。

また、SNSや広報紙などを活用し、地域活動員や生活学校、NPO、ボランティア、当団体の会員の皆様などの活動状況を紹介することにより、地域づくりや社会活動への参加を促すとともに、各種助成金情報やボランティアの募集情報等を幅広く収集し、ホームページ、メールマガジン等で提供するなど、情報発信機能の充実を図りながら、複雑・多様化する社会情勢に対応し、地域社会活動を促進するプラットフォームづくりを進めてまいります。

さらに、地域に根ざした活動を行っている地域活動員や生活学校の方々の実践・普及活動に対する支援をはじめ、行政の支援が届きにくい社会的課題の解決に向けた地域活動への助成や、企業・大学と連携協働した地域貢献活動などにも引き続き取り組んでまいります。

【県民運動の展開】

1 幸せ人財育成サポート

新しい茨城の力になる共助のためのボランティア活動の活性化を図るとともに、助け合いの精神に基づき、これから地域コミュニティに参画し、新たに活動にチャレンジする人財が生まれるような取組みを促進します。

- 社会活動の「はじめの一步」を応援するためのセミナー・交流会を開催
- 様々な分野のボランティア活動を紹介する場を設け、新たなボランティア活動者の参加促進及び活動者同士の情報交換・ネットワークづくりを支援
- 社会活動を実践してみたいと考えている若者を対象として、実際に社会活動を体験できる場を紹介し、その体験記をSNS等で広報
- 企業の新人・若手社員を対象とし、NPO等へのボランティア体験をコーディネート
- 社会活動に向けたチャレンジ精神の醸成と新たな取組みを促進するためのコンテストを開催

2 地域の幸せ力アップ

行政だけでは十分に対応出来ない課題が増えてきていることから、自分たち一人ひとりが地域の担い手として自助努力しながら、かつ、皆で支え合うことによって課題を解決していけるような県民運動を展開していきます。

- 県内各地において県民運動の実践・普及に努めている地域活動員の活動への支援
- 行政の支援が届きにくい社会的課題の解決に向けた地域活動への支援
- 各地域が抱える身近な地域課題の発見や解決に向け、企業や大学と地域との連携協働をコーディネートし、多様で特色ある取組みが広がるよう支援

- 生活学校との連携によるエコライフ運動・4 R 実践活動の推進
- 水質浄化運動やあいさつ・声かけ運動により、地域環境の保全や青少年の健全育成を推進

3 幸せ発信力アップ

県民一人ひとりが郷土に愛着と誇りを持てるよう、ホームページ等を活用して魅力的な地域資源や地域での活動情報を発信するなど、本県の魅力向上に取り組みます。

- 地域資源の発見・発信強化
 - ・地域活動員等を通じた地域資源の発見とインターネットを活用した紹介
- 各種媒体を活用し地域で輝く人及び活動情報を紹介
 - ・公式サイトやSNSなどの情報発信ツールを活用し、チャレンジいばらき県民運動の事業や、会員企業・団体、ネットワーク等連絡協議会の活動情報などを紹介
 - ・広報紙「チャレいばらき」の発行、メールマガジンの配信
 - ・学生インフルエンサーによる県内の社会活動状況の発信

4 ICTを活用した県民運動の推進

ネットワークや地域で活動する方々がICTを活用し、活動領域の拡大や地域コミュニティの活性化を図るため、スキルアップのための講座の開催などを引き続き行い、ICTを活用した県民運動を推進してまいります。

5 プラットフォーム機能の強化

地域社会を取り巻く状況が大きく変化している中、様々な地域課題を解決するため、県民、NPO、企業・団体、行政など多様な主体の連携協働を促進するとともに、地域活動を始めるための支援や活動を充実・拡充していくための支援など、プラットフォーム（共通基盤）としての機能を強化してまいります。

(1) 情報提供や相談体制の充実などマッチング機能の強化

- 会員の社会貢献活動や地域活動団体のイベント情報などを幅広く収集し、ホームページやメールマガジン等で紹介することにより、活動希望者への動機付けを図る。
- 地域活動団体データベースや相談体制の充実を図ることにより、希望する活動に従事できるようマッチング機能を強化する。

(2) 「いばらきチャレンジクラブ」会員への情報提供

地域活動を通じて社会貢献をしたいと考えている方々を対象に設置した会員登録制（無料）クラブ「いばらきチャレンジクラブ」会員が、情報収集や仲間づくりを行えるようにするため、各種セミナーやイベント・助成金情報等をメールマガジンでの配信により提供します。

(3) 地域活動を支援する専門家の活用

地域活動を行うに当たっての専門的な相談に対応するため、各分野の専門家により設置した「デビュー支援サポーター」の活用により、円滑な地域活動を支援します。

(4) 「交流サロニーいばらき」における地域活動支援

NPOや地域活動団体等が主体的に活動し、交流を促進するため、交流サロニーいばらきにおいて、講座の開催、会議室の無料開放や低料金による印刷機器の利用サービスを行います。

第4号議案

令和8年度 歳入歳出予算（案）

（提案理由）

別記のとおり、令和8年度歳入歳出予算を提案し、議決承認を求めるものであります。

別記

令和8年度 歳入歳出予算 (案)

1 歳入の部

(単位：千円)

項目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増減額 (A-B)	備考
1 会費	2,400	2,370	30	
(1) 会費	2,300	2,270	30	団体会員会費 (230 団体)
(2) 賛助金	100	100	0	個人会員賛助金納入見込 (50 名)
2 補助金	31,483	30,563	920	
茨城県	31,483	30,563	920	チャレンジいばらき県民運動補助
3 委託金	7,973	6,848	1,125	
茨城県	7,973	6,848	1,125	交流サルーン管理運営 (7,773 千円) 食を通じたエコライフ運動事業 (200 千円)
4 共催金	1,400	1,400	0	
げんでんふれあい茨城財団	1,400	1,400	0	花いっぱい運動定着化促進事業
5 諸収入	600	600	0	交流サルーン印刷機器利用料等
6 繰越金	4,282	4,483	△ 201	
計	48,138	46,264	1,874	

2 歳出の部

(単位：千円)

項目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増減額 (A-B)	備考
1 県民活動事業費	14,710	16,165	△ 1,455	
(1) 幸せ人財育成サポート事業費	7,500	9,065	△ 1,565	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続・見直し】社会活動デビュー支援事業 (①セミナー・交流会②アワード③サポーター相談④チャレンジクラブ⑤活動報告会) (7,120 千円) ・【新規】会員企業によるボランティア体験事業 (80 千円) ・【継続・見直し】学生によるボランティア体験ルポ事業 (300 千円) <増減要因> <ul style="list-style-type: none"> ・会員企業によるボランティア体験事業 (80 千円増) ・いばらき CONNECT 2025 「社会活動ピッチ&交流会」 (800 千円減) ・社会活動デビュー支援事業縮小 (645 千円減) ・学生によるボランティア体験ルポ事業縮小 (200 千円減)
(2) 地域の幸せ力アップ事業費	2,750	2,750	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】花いっぱい運動定着化促進事業 (1,700 千円) ・【継続】チャレいばらき助け合い隊応援事業 (1,050 千円)
(3) 幸せ発信力アップ事業費	3,110	3,000	110	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】いばらき幸せ発信事業 (広報紙発行等) (2,100 千円) ・【継続】県民運動PRのための啓発事業 (850 千円) ・【継続・見直し】一人ひと自慢ひと幸せ発信運動 (ふるさと自慢) (10 千円) ・【新規】学生ソーシャル・インフルエンサープロジェクト (150 千円) <増減要因> <ul style="list-style-type: none"> ・学生ソーシャル・インフルエンサープロジェクト (150 千円増) ・一人ひと自慢ひと幸せ発信運動 (ふるさと自慢) 縮小 (40 千円減)
(4) ICT活用推進事業費	1,350	1,350	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】ホームページ保守管理費 (1,100 千円) ・【継続・拡充】ICT活用・講座開催 (250 千円)
2 地域活動支援事業費	1,500	1,500	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】若い世代とつくる新たな地域づくり (大学等との連携費用) (100 千円) ・【継続】地域活動団体情報発信事業 (100 千円) ・【継続】地域活動サポート事業 (NW活動推進費、助成金) (1,300 千円)
3 連携協働事業費	9,651	8,315	1,336	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続・拡充】交流サルーン管理運営費 (委託費 7,773 千円・運営費 1,578 千円) (9,351 千円) ・【継続】団体連携事業費 (生活学校連携費 200 千円、他団体連携費 100 千円) (300 千円) <増減要因> <ul style="list-style-type: none"> ・交流サルーン管理運営費の増 (人件費等 1,336 千円増)
4 運営費	21,277	19,284	1,993	
(1) 人件費	17,220	16,000	1,220	専務理事 1 名、事務局 3 名分 <増減要因>・事務局員 (3 名分) 給与等の増 (1,220 千円増)
(2) 会議費等	400	400	0	理事会、アドバイザー会議、推進員会議、研修費等
(3) 管理費	3,657	2,884	773	賃貸料、消耗品、印刷製本費、電話代、郵送料、職員研修費等 <増減要因>・消耗品、職員研修費等の増
5 予備費	1,000	1,000	0	
計	48,138	46,264	1,874	

役員を選任（案）について

（提案理由）

理事7名、監事1名の退任に伴い、チャレンジいばらき県民運動規約第5条の規定により、補充役員を選任を求めるものであります。

任期：令和9年度総会開催時まで

役職名	氏名	所属等
理事	阿部 真也	茨城産業会議議長
	角田 恒巳	茨城県自治会連合会会長
	亀井 比志子	環境保全茨城県民会議副議長
	黒坂 修	株式会社 LuckyFM 茨城放送 代表取締役社長
	砂押 道大	茨城県県民生活環境部長
	藤枝 祥子	茨城県学校長会会長
	渡辺 勝	株式会社茨城新聞社代表取締役社長
監事	小沼 公道	茨城県都市教育長協議会副会長

チャレンジいばらき県民運動役員等一覧

【役員】

役職名	氏名	所属等
理事長	幡谷 定俊	茨城トヨペット株式会社代表取締役会長
副理事長	大谷 直子	新熱工業株式会社代表取締役社長
専務理事	斎田 陽介	チャレンジいばらき県民運動
理事	阿部 真也	茨城産業会議議長
	安藤 聖志	守谷市ネットワークー連絡協議会会長
	池田 馨	特定非営利活動法人ひと・まちなつとわーく理事長
	石山 ちい子	公益社団法人茨城県青少年育成協会副会長
	大畑 清子	茨城県消費者団体連絡会監事
	大森 祥子	茨城県農業協同組合中央会総務部長
	岡部 佳代子	茨城県生活協同組合連合会常務理事
	角田 恒巳	茨城県自治会連合会会長
	亀井 比志子	環境保全茨城県民会議副議長
	川崎 篤之	株式会社 M-SPO 代表取締役
	黒坂 修	株式会社 LuckyFM 茨城放送 代表取締役社長
	砂押 道大	茨城県県民生活環境部長
	染谷 麻希子	茨城県女性団体連絡会つくば市女性会理事
	竹之内 章代	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長
	中村 久子	茨城県生活学校連絡会副会長
	根本 博文	公益財団法人茨城県国際交流協会理事長
	幡谷 史朗	茨城トヨタ自動車株式会社代表取締役社長
	藤枝 祥子	茨城県学校長会会長
	松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ代表理事
	山田 祐輝	株式会社ノエックス代表取締役社長
吉川 尚子	公益財団法人茨城県老人クラブ連合会常任理事兼女性委員会委員長	
鷺田 美加	株式会社 R I O N 代表取締役	
渡辺 勝	株式会社茨城新聞社代表取締役社長	
監事	小沼 公道	茨城県都市教育長協議会副会長
	糸賀 正美	茨城県県民生活環境部次長

【顧問・参与】

役職名	氏名	所属等
顧問	大井川 和彦	茨城県知事
参与	松丸 修久	茨城県市長会会長
	中島 栄	茨城県町村会会長

チャレンジいばらき県民運動 規約

(名 称)

第1条 この会は、チャレンジいばらき県民運動（以下「当会」という。）という。

(目 的)

第2条 当会は、やさしさとふれあいのある茨城づくりと県民運動を通しての新しい茨城のイメージづくりをめざすとともに、県民一人一人が幸せを実感でき、共助による新しい茨城の実現を目指し、県民の主体的な県民運動を推進することを目的とする。

(構 成)

第3条 当会は、前条の目的に賛同する市町村県民運動推進組織、広域的・機能別県民運動団体、地域活動団体、企業、大学、市町村及び県（以下「団体等」という。）で構成する。

(事 業)

第4条 当会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進に関すること
- (2) 県民運動関係団体との連携・支援に関すること
- (3) 地域活動員（ネットワークャー）の委嘱及び活動促進に関すること
- (4) 生活学校・生活会議の育成に関すること
- (5) 県民運動に関する情報・資料の収集及び提供に関すること
- (6) 県民運動の奨励及び表彰に関すること
- (7) 県民運動の広報・啓発に関すること
- (8) 県民運動に関する調査研究に関すること
- (9) その他、目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 当会に次の役員を置く。

- (1) 理事長 1 名
 - (2) 副理事長 若干名
 - (3) 専務理事 1 名
 - (4) 理 事 30名以内（理事長、副理事長及び専務理事を含む。）
 - (5) 監 事 2 名
- 2 理事及び監事は総会で選任する。
- 3 理事長、副理事長及び専務理事は、理事会において互選する。

(役員の仕事)

第6条 理事長は、当会を代表し会務を総括する。

- 2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 専務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、当会の会務を処理する。
- 4 理事は、理事会を構成し、必要な事項を審議する。
- 5 監事は、会計その他の事務を監査する。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため（定数の増加に伴う補充も含む。）選任された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(顧問及び参与)

第8条 当会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、理事長が委嘱する。
- 3 顧問及び参与は、重要事項について理事長の諮問に応じる。

(アドバイザー)

第9条 当会にアドバイザーを置く。

- 2 アドバイザーは、理事長が委嘱する。
- 3 アドバイザーは、県民運動の推進方策の企画・立案に助言する。

(会 議)

第10条 当会の会議は、総会、理事会とする。

- 2 総会は、第3条に規定する団体等の代表者で構成し、理事長が招集する。
- 3 総会は、理事長が議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 規約の制定及び改廃に関する事
 - (2) 事業計画に関する事
 - (3) 予算及び決算に関する事
 - (4) 理事及び監事の選任に関する事
 - (5) その他重要事項に関する事
- 4 理事会は、理事長が招集して議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 総会への付託事項に関する事
 - (2) 団体等の入会に関する事
 - (3) 県民運動の推進方策に関する事
 - (4) 会務の執行に関する事
 - (5) その他必要と認められる事項に関する事
- 5 会議は、構成員（総会の場合は第3条に規定する団体等の代表者、理事会の場合は理事）の2分の1以上の出席をもって成立する。
- 6 会議の議事は、出席者の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 やむを得ない理由により会議に出席できない構成員は、他の構成員を代理人として表決を委任することができる。この場合、会議に出席したものとみなす。

(書面又は電磁的方法による審議)

第11条 理事長は、必要があると認めるときは、書面又は電磁的方法をもって理事の意見を求めて、理事会の議決に代えることができる。

- 2 理事長は、必要があると認めるときは、書面又は電磁的方法をもって第3条に規定する団体等の代表者の意見を求めて、総会の議決に代えることができる。

(理事長の専決)

第12条 理事長は、総会が招集されるいとまのない場合は、理事会に諮りこれを専決処分することができる。

- 2 理事長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告しなければならない。

(グループの設置)

第13条 当会の事業を効果的かつ円滑に推進するためグループを置く。

- 2 グループにグループリーダーを置く。
- 3 グループに必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(グループリーダー・アドバイザー会議)

第14条 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー会議」という。）を設ける。

2 グループリーダー会議に必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(個人会員)

第15条 当会の目的に賛同し、その活動に参加、協力する個人は、個人会員となることができる。

2 個人会員は、賛助会員とする。

3 その他必要な事項は、理事長が別に定める。

(会計)

第16条 当会の経費は、会費、補助金、委託金、共催金、賛助金、その他の収入をもって充てる。

2 団体等は、原則として年額一口1万円とする。

3 個人会員の賛助金は、原則として年額一口2千円とする。

4 当会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(事務局)

第17条 当会の事務を処理するため、当分の間、事務局を茨城県県民生活環境部多様性社会推進課内に置く。

2 事務局の規程は、理事長が別に定める。

(その他)

第18条 この規約に定めるもののほか、当会の運営に関し必要な事項は、理事長が定める。

付 則

この規約は、平成30年5月29日から施行する。

付 則

この規約は、令和3年6月11日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループ設置要項

(設置の目的)

第1条 チャレンジいばらき県民運動の事業を効果的かつ円滑に推進するため、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第13条の規定に基づき、次のグループを置く。

- (1) 人財サポートグループ
- (2) 地域活動支援グループ
- (3) 魅力発見・発信グループ
- (4) I T活用グループ

(分掌事項)

第2条 グループの分掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 人財サポートグループ
 - ①次世代を担う人財づくりの運動に関する事。
 - ②豊かさを誇れる人財づくりの運動に関する事。
- (2) 地域活動支援グループ
 - ①共助による新しいコミュニティづくりの運動に関する事。
 - ②住み続けたいなるまちづくりの運動に関する事。
- (3) 魅力発見・発信グループ
 - ①魅力発見・発信の運動に関する事。
 - ②I Tの普及に関する事。
- (4) I T活用グループ
 - ①I Tを活用した県民運動の検討に関する事。
 - ②各グループの横断的な支援に関する事。

(構成員)

第3条 グループ分掌事項実施のため県民活動推進員（以下「推進員」という。）を選任する。

- 2 推進員は、学識経験者、有識者、県民運動実践者及び行政に携わる者のうちから、理事会に諮って理事長が選任する。
- 3 推進員の人数は40名程度とする。
- 4 推進員は、原則として第2条のいずれかのグループに所属するものとする。

(推進員の任期)

第4条 推進員の任期は1期2年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため（定数の増加に伴う補充を含む）選任された推進員の任期は、前任者の残任期間とする。

(ゼネラルマネージャー)

第5条 各グループの調整役として、ゼネラルマネージャー（以下「GM」という。）を置くことができる。

- 2 GMは、推進員のうちから事務局長が選任する。
- 3 GMの任期は1年とし、再任を妨げない。

(グループの役員)

第6条 グループの役員として、グループリーダー（以下「リーダー」という。）及びサブリーダーを置く。

- 2 グループの役員は、各グループにおいて互選する。
- 3 リーダーは、グループを代表し、グループの会務を総括する。
- 4 サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるとき若しくはリーダーが欠けたときは、その職務を代行する。
- 5 各グループの役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(会 議)

第7条 グループ会議はリーダーが招集し、会議の議長となる。

(その他)

第8条 この要項に定めのあるもののほか、グループの運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

付 則

- 1 この要項は、平成30年7月3日から施行する。
- 2 旧県民運動推進委員の残任期間は、第4条の規定にかかわらず、これを引き継ぐものとする。

付 則

この要項は、令和2年3月24日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループリーダー・アドバイザー会議設置要項

(設置の目的)

第1条 県民運動の推進方策の企画・立案の及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー等会議」という。）を置く。

(構成員)

第2条 グループリーダー等会議の構成員は、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第9条に規定するアドバイザー及び規約第13条に規定するグループリーダーとする。

(会議)

第3条 グループリーダー等会議は、事務局長が招集し、会議の議長となる。

(その他)

第4条 この要項に定めのあるもののほか、グループリーダー等会議の運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要項は、平成30年7月3日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 会員名簿

令和 8 年 4 月 1 日現在

〔会員数総括表〕

区 分	会 員 数
市町村県民運動推進組織	4
県域団体	74
企 業	106
市町村会員	44
県	1
合 計	229

個人会員	200 名
------	-------

市町村推進組織（４）

1	小美玉市まちづくり組織連絡会
2	高萩市市民憲章推進協議会

3	土浦市まちづくり市民会議
4	水戸市住みよいまちづくり推進協議会

団体（74）

1	NPO法人アスク
2	茨城空港利用促進等協議会
3	(一社)茨城県安全運転管理協会
4	(一社)茨城県医師会
5	(公社)茨城県栄養士会
6	(公財)茨城県開発公社
7	(公財)茨城県学校給食会
8	茨城県学校長会
9	(一社)茨城県環境管理協会
10	(一財)茨城県環境保全事業団
11	(公社)茨城県看護協会
12	(一社)茨城県経営者協会
13	(一財)茨城県建設技術公社
14	(一社)茨城県建築士会
15	(一社)茨城県建築士事務所協会
16	(一社)茨城県高圧ガス保安協会
17	(一財)茨城県交通安全協会
18	茨城県高等学校長協会
19	茨城県高等学校PTA連合会
20	(公財)茨城県国際交流協会
21	茨城県国民健康保険団体連合会
22	茨城県自治会連合会
23	茨城県市長会・町村会
24	茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
25	(社福)茨城県社会福祉協議会
26	茨城県商工会議所女性会連合会
27	茨城県商工会議所連合会
28	茨城県商工会議所青年部連合会
29	茨城県商工会連合会
30	茨城県少年団体連絡協議会
31	茨城県消費者団体連絡会
32	茨城県食生活改善推進員協議会
33	(公社)茨城県食品衛生協会
34	(公財)茨城県スポーツ協会
35	茨城県生活学校連絡会
36	茨城県生活協同組合連合会
37	(公社)茨城県青少年育成協会
38	(一社)茨城県造園建設業協会
39	茨城県女性団体連絡会
40	茨城県中小企業団体中央会
41	茨城県庁生活協同組合
42	茨城県土地改良事業団体連合会
43	茨城県ニュースポーツ協会
44	茨城県農業協同組合中央会
45	茨城県農業法人協会
46	茨城県PTA連絡協議会
47	茨城県保育協議会
48	茨城県民間保育協議会
49	(公社)茨城県薬剤師会
50	茨城県幼少年婦人防火委員会

51	(公社)茨城県臨床検査技師会
52	(公財)茨城県老人クラブ連合会
53	いばらきコープ生活協同組合
54	茨城産業会議
55	茨城ダルク今日も一日ハウス
56	茨城文化団体連合
57	NPO法人エコグリーンいばらき
58	NPO法人エコレン
59	かいつむりの会
60	笠間稲荷神社
61	霞ヶ浦問題協議会
62	環境保全茨城県民会議
63	学校法人木村学園 石岡幼稚園
64	NPO法人障害者雇用促進協会
65	(社福)自立奉仕会
66	生活協同組合パルスシステム茨城 栃木
67	生活支援ネットワーク・介護セブン
68	(社福)聖隷会 しらゆり保育園
69	鱸づな会
70	NPO法人日本スポーツ振興協会
71	(公社)日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会
72	ひたちなかユネスコ協会
73	NPO法人ひと・まちなえっとわーく
74	(社福)芳香会

企業 (106)

1	青柳工業(株)
2	(株)青山製作所茨城工場
3	(株)秋山工務店
4	(株)あけぼの印刷社
5	アサヒビール(株)茨城工場
6	イオンリテール(株)北関東カンパニー茨城事業部
7	(株)石川工業所
8	茨城いすゞ自動車(株)
9	茨城県信用組合
10	茨城ケント販売(株)
11	茨城工芸産業(株)
12	茨城交通(株)
13	(株)茨城新聞社
14	茨城水産(株)
15	茨城トヨタ自動車(株)
16	茨城トヨペット(株)
17	茨城日産自動車(株)
18	(株)茨城ポートオーソリティ
19	EWORCS(株)
20	(株)ウライ文具
21	ウルノ商事(株)
22	(株)大塚製作所
23	大富印刷(株)
24	(株)笠間印刷所
25	鹿島埠頭(株)
26	鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
27	鹿島臨海鉄道(株)
28	(株)カスミ
29	株木建設(株)茨城本店
30	関東印刷(株)
31	(株)木内酒造1823
32	(株)きど印刷所
33	キリンビール(株)取手工場
34	(株)ケーズホールディングス
35	(株)鯉淵工業
36	(有)こうじゃ
37	(株)光和印刷
38	コスモ総合建設(株)
39	(株)寿
40	コロナ電気(株)
41	JX金属(株)
42	(株)しびくばわー
43	(株)ジョイフル本田
44	(株)常陽銀行
45	常洋水産(株)
46	昭和建設(株)
47	新熱工業(株)
48	鈴縫工業(株)
49	(医)青藍会 大場内科クリニック
50	(医)聖和会 つくば病院
51	(株)セイワ食品
52	関彰商事(株)
53	損害保険ジャパン(株)
54	(株)タイハイ
55	(株)高野高速印刷
56	(株)タナカ
57	(株)田中企画 水戸営業所
58	(株)月の井酒造店
59	(株)筑波学園ホテル
60	(株)筑波銀行

61	(株)つくば研究支援センター
62	(株)デベロ
63	東京海上日動火災保険(株)茨城自動車営業部営業第1課
64	(有)東京総合染色
65	(株)東京電機
66	(有)時の広告社
67	トヨタL&F茨城(株)
68	(株)トヨタレンタリース茨城
69	(株)仲川建設
70	中川ヒューム管工業(株)
71	(株)奈良屋
72	(株)西山工務店
73	日東電気(株)
74	日東メンテナンス(株)
75	日本放送協会 水戸放送局
76	(株)日本クリエート茨城
77	日本原子力発電(株)東海事業本部地域共生部茨城事務所
78	日本たばこ産業(株)東関東支社
79	(株)沼田機業
80	(株)ヌマタ商事
81	ネットトヨタ水戸(株)
82	ハタヤ商事(株)
83	(株)ハタヤホールディングス
84	(株)幡谷本店
85	(株)日立製作所
86	日立セメント(株)
87	(株)ヒバラコーポレーション
88	(株)広沢本社
89	(株)フジタビジネスマシズ
90	(株)双葉
91	北越コーポレーション(株)関東工場
92	ホテルレイクビュー水戸
93	(株)水戸京成百貨店
94	京成ホテル(株)
95	(有)水戸山翠商事
96	水戸自動車工業(株)
97	水戸信用金庫
98	水戸中央青果(株)
99	水戸ヤクルト販売(株)
100	(有)ミノワ印刷
101	明利酒類(株)
102	八幡印刷(株)水戸営業所
103	(株)山新
104	結城信用金庫
105	(株)Lucky FM茨城放送
106	(株)竜ヶ崎自動車教習所

市町村 (44)

1	水戸市
2	日立市
3	土浦市
4	古河市
5	石岡市
6	結城市
7	龍ヶ崎市
8	下妻市
9	常総市
10	常陸太田市
11	高萩市
12	北茨城市
13	笠間市
14	取手市
15	牛久市
16	つくば市
17	ひたちなか市
18	鹿嶋市
19	潮来市
20	守谷市
21	常陸大宮市
22	那珂市

23	筑西市
24	坂東市
25	稲敷市
26	かすみがうら市
27	桜川市
28	神栖市
29	行方市
30	銚田市
31	つくばみらい市
32	小美玉市
33	茨城町
34	大洗町
35	城里町
36	東海村
37	大子町
38	美浦村
39	阿見町
40	河内町
41	八千代町
42	五霞町
43	境町
44	利根町

県 (1)

1	茨城県 (多様性社会推進課)
---	----------------

チャレンジいばらき県民運動 アドバイザー名簿

令和8年4月1日現在

氏名	所属	分野	備考
1 川崎 篤之	株式会社いばらきスポーツタウン・マネジメント	地域活動支援	企業・大学との連携
2 菊池 一俊	一般社団法人カミスガプロジェクト	地域活動支援	企業・大学との連携
3 助田 徹臣	いばらき広報戦略アドバイザー	魅力発見・発信	広報スタイル
4 松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ	地域活動支援	若い世代の参加促進
5 三ツ堀 裕太	株式会社ユニキャスト	魅力発見・発信	I T活用
6 横須賀 聡子	特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城	地域活動支援	新しい共助社会づくり
7 鷺田 美加	株式会社R I O N	地域活動支援	若い世代の参加促進

チャレンジいばらき県民運動 県民活動推進員名簿

令和8年度

番号	氏名	所属等	期数	備考
1	荒原 恵子	延方生活学校	3期	
2	井川 健一	Coder Dojo Mito	5期	
3	井坂 寛	茨城県生活協同組合連合会	4期	
4	石崎 重昭	常陸大宮市ネットワーク協議会	3期	
5	石澤 成浩	守谷市ネットワーク連絡協議会	3期	
6	大枝 久忍子	ガールスカウト茨城県第30団	3期	
7	大久保 昌義	茨城県ユースホステル協会	6期	
8	大月光 司	NPO法人ひと・まちねっとわーく	2期	
9	大島 世津子	森のボランティア茨城	1期	
10	川上 正廣	那珂市ネットワーク連絡協議会	7期	ゼネラルマネージャー
11	小森 朋子	水戸市地域女性団体連絡会	1期	
12	高野 照代	なめがたネットワーク連絡協議会	2期	
13	高橋 幸子	水戸市環境保全会議	1期	
14	高橋 正道	チャレンジみとネットワーク	6期	
15	中村 久子	取手生活学校	4期	
16	林 敏江	茨城町NW等連絡協議会	2期	
17	藤咲 富士子	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟	2期	
18	宮崎 恵子	湊エコライフの会	2期	
19	百地 榮子	小美玉ネット	2期	
20	吉川 勲	日本ボーイスカウト茨城県連盟	3期	

チャレンジいばらき県民運動 地域活動員設置要綱

(設 置)

第1条 県民運動を各地で広げ、地域の人たちのネットワークづくりに取り組み、住みよい茨城づくりを進めるため、地域活動員（以下「ネットワーカー」という。）を設置する。

(要 件)

第2条 ネットワーカーは、県民運動の理念に基づき、各種の県民運動に取り組むことができる者とする。

2 ネットワーカーは、市町村長からの推薦を受けた者とする。

(委 嘱)

第3条 ネットワーカーは、市町村長から推薦を受け、理事長が委嘱する。

2 委嘱期間は3年として、再任を妨げない。

3 理事長は、委嘱期間中であっても、ネットワーカーが不適任であると認めるときは、その委嘱を解くことがある。

(役 割)

第4条 ネットワーカーの役割は、次のとおりとする。

- (1) 県民運動の趣旨や情報を地域に発信すること
- (2) 県民運動に参加し、普及に努めること
- (3) 地域活動を実践し、普及に努めること
- (4) 地域活動の調整に努めること

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

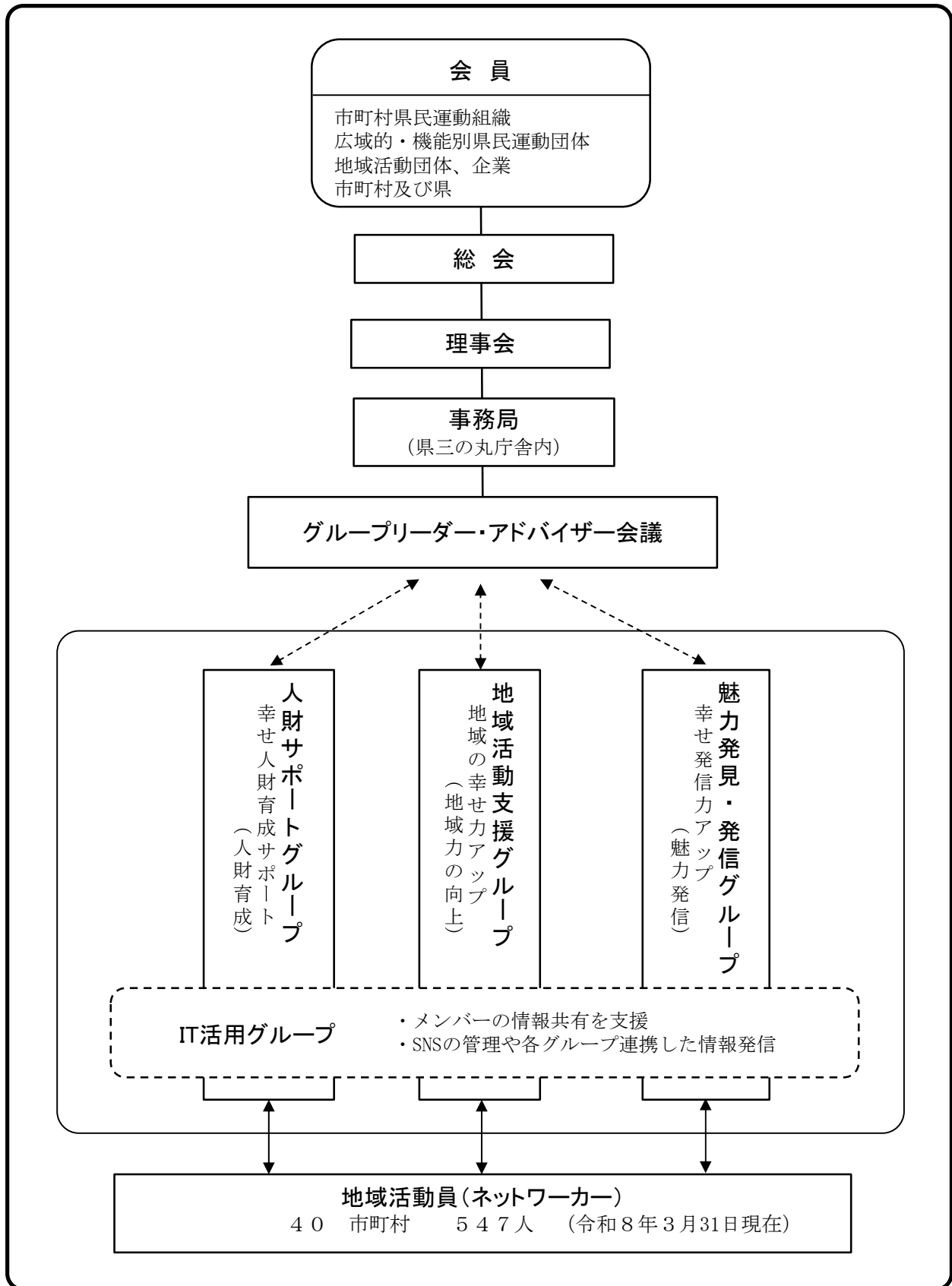
附 則

この要綱は、平成8年4月1日から適用する。

この要綱は、平成30年5月29日から施行する。

この要綱は、令和3年6月11日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 組織体系図





チャレンジいばらき県民運動

事務局：〒310-0011

水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎 2階

TEL：029-224-8120

FAX：029-233-0030

ホームページURL：<https://challenge-ibaraki.jp>

Eメールアドレス：info@challenge-ibaraki.jp